

工作機械トップセミナー ～ようこそ夢のある工作機械の世界へ～

KEIRIN



本事業は競輪（公財）JKAの補助を受けて実施致しました。

当会では、工作機械産業における人材の確保・育成活動の一環として、全国より理工系学生を招待し、世界で活躍する工作機械やその技術の面白さを紹介するためのセミナーを毎年開催している。

（株）ニュースダイジェスト社主催のMECT 2019（メカトロテックジャパン）に併せて開催した今回のセミナーには、全国各地から350名の学生・教職員が参加した。初日は、メカトロテックジャパン見学及び懇親パーティを実施し、パーティ会場内には会員25社が企業ブースを設置。技術者・人事担当者等が参加するなどして、学生との交流を大いに深めた。

2日目はセミナーを名古屋市公会堂大ホールにて開催し、杉野 高広 氏（コマツNTC

（株）・代表取締役社長）をはじめとする多彩な講師陣からの講演や工作機械エンジニアによるラウンドテーブルトークを通じて、工作機械産業で働くことの素晴らしさ・魅力をアピールした。

1. 全体概要

- (1) 開催日 2019年10月26日（土）・27日（日）
- (2) 場 所 MECT2019見学：
ポートメッセなごや
（名古屋市国際展示場）
懇親パーティ：
ポートメッセなごや
イベント館ホール
トップセミナー：
名古屋市公会堂 大ホール
- (3) 主 催：（一社）日本工作機械工業会
共 催：（株）ニュースダイジェスト社
- (4) 参加者数 全国の大学・高等専門学校



飯村会長の開会挨拶



セミナーには350名が参加

47校より350名が参加（うち、中部近郊を除く全国各地から、31校285名の学生を日工会が招待）

2. 工作機械トップセミナーの概要

(1) 懇親パーティ（10/26）：

飯村会長の乾杯でスタートした。セミナー参加者に加え、会場内には会員25社が企業紹介ブースを設置し99名の技術者・人事担当者等も参加。各ブースを訪れた学生が、各社の特徴や最新技術などについて、積極的に質問する姿が見受けられた。

(2) セミナー（10/27）：

飯村会長の開会挨拶後、コマツNTC(株)杉野社長、三笠産業(株)の森本氏（購買部部長）、日本精工(株)の新井氏（産業機械技術総合センター 所長付 主務）が演台に立ち、それぞれの視点から、モノづくりの魅力や工作機械の重要性について講演した。ラウンドテーブルトークでは、東京電機大学の松村隆教授の司会の下、工作機械メーカーエンジニア3名のスピーカにより、仕事の面白さや学生に対するメッセージが述べられた。いずれの講演も参加者は熱心に聴講した。



杉野社長の講演



ラウンドテーブルトークの様子



飯村会長による乾杯



企業ブースは多くの学生で賑わう

セミナープログラム

時 間	内 容
9:30 ～ 9:40	開会挨拶 (一社) 日本工作機械工業会 会長 飯村 幸生 氏 (東芝機械(株) 代表取締役会長)
9:40 ～ 10:20	講演① 「工作機械メーカー経営者から学生へのメッセージ」 講師：杉野 高広 氏 (コマツNTC(株) 代表取締役社長)
10:20 ～ 11:00	講演② 「液体を止める技術で100年 ～奈良発企業のモノづくり改革～」 講師：森本 和彦 氏 (三笠産業(株) 購買部 部長)
11:00 ～ 11:15	休憩
11:15 ～ 11:55	講演③ 「工作機械要素メーカーから見た日本のものづくり」 講師：新井 覚 氏 (日本精工(株) 産業機械技術総合センター 所長付 主務)
11:55 ～ 13:00	ラウンドテーブルトーク 「工作機械エンジニアとしての現在と未来」 ファシリテータ：松村 隆 氏 (東京電機大学 教授) スピーカー：宮地 恭平 氏 (ヤマザキマザック(株) アプリケーション部 ソリューションアカデミー 2グループ プランニングチーム チームリーダー) 大津 雄太 氏 (株)ジェイテクト 工作機械開発部 ユニット開発室) 荒川 つかさ 氏 (中村留精密工業(株) 国内営業技術部 販売促進課)